



# 歯科医院 の役割

## 1, 医療の実施

- むし歯の治療
- フッ素洗口や塗布などの予防のための医療や指導
- 歯並びや歯ぐきの治療など

歯と口の健康を守る  
ための医療を行う。

がすることは、  
せん。

が役割を果たす  
たちの歯と口の  
ていくのです。

「むし歯を少なくしたい」という願いは同じだけど医療の場にいる医師と、教育の現場の学校では、当然、することは違うよ。



# 子どもと親には フッ素の効果と副作用を 知る権利があります。

山形県教育委員会は、  
「学校には説明責任がある」としています。

実際に学校では、洗口液を誤って飲んで、  
救急処置を行った事例が何件かあります。  
医師のいないところでのフッ素洗口は、  
様々な危険を伴うのです。

だから、多くの教職員は、  
学校でのフッ素洗口実施を  
望んでいません。

それよりも、  
子どもたちと向き合う時間、  
子どもたちに寄り添う時間の確保を、  
強く、強く、望んでいるのです。



事務局 福島県教職員組合内

学校?いいえ  
フッ素洗口は  
歯医者さんで!

フッ素は医薬品。  
だから、プロの  
歯医者に...



まかせて!

学校は教育の場。フッ素洗口は医薬品を使った行為です。副作用や誤飲もあり、「子どもの健康を損なうかもしれない」と思いながら、フッ素洗口をする教職員の多くは、強い自責の思いを感じています。そこまでしてフッ素洗口を学校でしなければいけないのでしょうか。



# 学校の役割

## 1, 歯科検診と事後処置

## 2, 教育

- 歯や口についての学習
- 歯みがきの指導
- 食生活についての学習

など

生涯にわたり、歯と口の健康  
を守る力を育成すること  
(文部科学省手引きより)



みんなで歯みがき  
正しい磨き方を  
おぼえよう。

歯や歯ぐきの健康に  
ついて学習します。



学校と歯科医院  
同じではありません

でも、それぞれ  
ことで、子ども  
健康が、守られ

**だから**

学校でフッ素洗口（うがい）をすると  
**たくさん**の問題がおきてきます。

子どもたちは・・・

朝から嫌な味のう  
がい・・・本当は  
したくない。

休み時間がなくな  
っちゃうよ。  
一息つきたいの  
になあ。



フッ素をしたら  
むし歯にならない  
んでしょ？だった  
ら少しくらい歯み  
がきしなくても。

問題が起きるのは  
当然。だってフッ素  
洗口は、もともと  
学校がすること  
ではないんですか  
ら。



先生方は・・・

もし飲んだらど  
うなるの？救急  
車？不安でいっ  
ぱいだわ。



フッ素洗口の後  
は授業に集中で  
きない。時間も  
短くなるし・・・  
困るなあ。

日本弁護士会は  
学校のフッ素洗口  
を人権侵害だと  
している。学校は  
人権を教える場な  
のに人権侵害なん  
てとんでもない！



フッ素洗口より子ども  
と話す時間もっとほしい。

「フッ素のむし歯予防効果は25%」

(イギリス、コクラン計画のエビデンスより)

副作用もあるよ。

市販薬「ミラノール」  
の説明書によれば

「過敏症があらわれること  
もある」

だからこそ、使う時は歯  
科医の指示監督の下で！

フッ素洗口液の主成分は



フッ化ナトリウム  
(毒薬です)

工業用試薬として  
フッ化ナトリウムを作っている  
「和光純薬」は  
「(フッ素洗口に使って)  
何が起きても責任持ちません」

ネットで調べてみよう。

フッ化ナトリウムは  
「サリン」の原料です

- ◆ どんなに薄めても、毒は毒です。
- ◆ 医師や保護者のいない学校で、
- ◆ 子どもの口には入れたくない！！